



<http://oyaba-e.saitama-city.ed.jp/>

学校だより

さいたま市立大谷場小学校

学校教育目標

— ひとみ輝く子の育成 —

かしこく
やさしく
たくましく
あたたかく

今月の生活目標

あいさつや返事をしよう

「笑顔あふれる学校」を目指して

校長 玉井 康仁

木々の息吹が感じられ、うららかな春の季節を迎えました。4月はスタートの季節、子どもたちは、これから始まる新しい学校生活に期待をふくらませ、いろいろな思いをもって登校したことと思います。

この度、平成30年度人事異動により大谷場小学校に着任しました校長の 玉井 康仁（たまい やすひと）と申します。本校の校風と伝統、前任校長の 三上 良正 先生の実績を受け継ぎ、本校のさらなる充実のため、子どもたちのために誠意努力したいと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。

「人皆に 美しくしき種子あり」

さて、私の学校経営の理念は、「人皆に 美しくしき種子あり」です。これは、安積徳也氏の詩「明日」の一節です。

「明日」
はきだめに えんどう豆咲き だろ池から 蓮の花が育つ
人皆に 美しくしき種子あり 明日何が咲くか

どんな環境にあっても、人は誰でも無限の可能性をもち、花を咲かせる（自己実現できる）時があります。学校は、児童一人ひとりが自分のよさを伸ばし、将来の夢や希望に向かって能力や個性を開花させていく場であると考えています。

「笑顔あふれる学校」

そこで、本校の目指す学校像を、「笑顔あふれる学校」としました。

児童の主体的な活動を通して、子どもたちの輝く瞳と笑顔に溢れるのが学校です。その実現のために、子どもたちが毎日生き生きと登校し、好奇心と意欲をもって学習に取り組み、自ら進んで学習（体験）することによって達成感や成就感を味わい、友達や教職員との温かな触れ合いの中で学級や学校に自分の居場所があることを実感し、充実感と満足感に浸りながら帰宅するような学校を目指したいと考えます。さらに、学校、家庭、地域が連携し、三者が一体となって子どもたちの健全な育成を図りたいと考えています。

その結果、子どもたちが大谷場小学校を「自慢の学校」と思い、家庭や地域が「我が町の学校」と思えるような学校づくりを推進します。

なお、「笑顔あふれる学校」を実現する学校教育目標と目指す児童像については、懇談会の折や次号の学校だよりでお話ししたいと思います。

今年度の大谷場小学校の規模は、かわいい新1年生90名を迎え、児童数541名、学級数20学級（通常の学級18、特別支援学級2）となります。友達、担任の先生など様々な新しい出会いを大切に、一人ひとりが自分の目標に向かって、大きく成長してほしいと願っています。

保護者、地域の皆様には、今年度も学校教育へのご理解とご協力のほど、よろしくお願ひいたします。